



千束地区自治会連合会 発行  
 地域力推進千束地区委員会

編集長 土屋 光 一  
 事務局(千束特別出張所内) 電話 3726-4441



# 第Ⅰ期 工事竣工!!

赤松小学校  
 千束特別出張所  
 地域包括支援センター千束  
 シニアステーション千束  
 赤松放課後ひろば

令和3年度から始まった赤松小学校と千束特別出張所及び地域包括支援センター千束等の改築工事（第Ⅰ期）が昨年12月、ついに竣工しました。4月からは第Ⅱ期の工事が始まっています。全体竣工は令和8年度の予定です。次頁では、この新しい施設について詳しくご紹介しています！

## 石川町文化センター リニューアルオープン!!

石川町文化センターは令和5年5月から令和6年2月まで大規模改修工事が行われており休館していましたが、このたび無事に工事が終わり、3月1日リニューアルオープンしました！



人気のレクリエーションホール。天窓から注ぐ光が輝いています。床がきれいになったと好評です。



エントランスにはピカピカの自動ドア



第一、第二集会室は床、内壁、天井、照明、空調が新しくなりました！



和室の照明がLEDに！



お手洗いやも一新！

**石川町文化センター所長より**  
 開設以来37年の垢を落として新たにオープンしました。生涯学習や趣味活動の場として、また憩いの場としてご利用いただくことができます。どうぞ一度足を運んでみてください。きっとお気に入りの場所になります。

# 千束地区初の複合施設をご紹介します！

千束地区に新しくオープンしたシニアステーション。こちらでは、体操やボッチャなど、毎月様々なプログラムが開催されています。プログラムの開催日程については[こちらから](#)



毎週月曜開催中のカムカム体操



シニアステーションスタッフの皆さん

ご参加お待ちしております！



校舎4階からは富士山がきれいに見えました！



学校階段にあるフロア案内。階ごとにカラーが違います。素敵！

- 4階
- 3階
- 2階
- 1階
- 地下1階

地下1階ですが、斜面に建っているので、入口は地上にあります！なんだか不思議な感じですね。

北千束駅

敷地東側のエリアは令和6年度以降の工事で整備されます。



プール



体育館

赤松小学校 正門  
(※現在設置されている門は仮のものです)

赤松放課後ひろば  
(学童施設)

千束特別出張所  
地域包括支援センター千束  
シニアステーション千束



特別出張所カウンター



入口



地域包括支援センター  
シニアステーション



東側旧校舎から見た  
赤松小学校新校舎

千束地区副会長・自治会長  
長原自治会 土屋光一

町会・自治会は、その地域に住む住民が、安全で安心な環境づくりを目的に活動する組織です。それぞれの会員が自分の地域を快適な場所になるよう、互いに協力しながら役割分担して活動します。その内容は地域の防犯・交通などの安全活動や清掃、地域のイベントなどさまざまです。自治会には強制力はありませんが、参加することにより地域の人との交流が生まれ、より快適で安全な暮らしが実現します。

よく自治会会員さんから「いつも自治会費を払っているけど、自治会に入っているメリットって何にあるの?」との質問が寄せられますが、自治会に参加して地域の方々との親睦を深めておけば、災害時などでもお互いに助け合うことができます。地域住民と普段からコミュニケーションを取ることで、良好な人間関係を保つことができれば、ご近所のトラブルも軽減します。

町会・自治会が暮らしを快適にするために行う活動は、会のメンバーの会費と自治体からの補助金や助成金から成り立っていますので、助成金を利用することにより暮らしやすい理想の街とすることも可能です。また、町会・自治会への入会は任意ではありませんが、参加することにより地域の人たちとの交流が生まれ、より快適で安全な暮らしが実現します。

町会・自治会には強制力はありませんが、参加することにより地域の人との交流が生まれます。本年年頭に能登半島では最大震度7を観測した大変大きな地震が起こり、大きな被害が報告されています。心より早期復興を願います。テレビ放送で現地の被害の状況を伝えています。また、被害の甚大さに大変驚きました。また、被災者が避難所で助け合いながら過ごしている映像を見ますと、やはり近所づきあいの大切さを感じました。

千束地区では、町会・自治会が主体となり防災訓練・避難訓練を行っており、避難場所の確認や、災害時に役立つ講習などが行われています。しかしながら、本来もっと多くの方々に参加していただきたいと思っています。

また、公共性の高い設備の設置や道路の危険箇所の整備などは行政機関に要望しなければなりません。個人が行政機関へ要望してもなかなか意見が通りにくいのが実情で、町会・自治会を通して行政に要望することにより、意見が通りやすくなるという例もあります。

# 東京工業大学学内駅伝大会に 地域から参加しました！



令和5年12月10日(日)に第62回を迎える伝統の東京工業大学学内駅伝大会に地域から参加しました。

この駅伝は、大学構内の約2kmを1チーム5名で襷リレーする大会で、当日は東工大生のチームと地域のチーム合わせて23チームが参加しました。

地域からは3チーム15名を編成して参加し、その内訳は

- ・清水窪小学校サッカーチームの児童
- ・地域包括支援センター千束を中心としたチーム
- ・大岡山・千束地区まちづくり協議会を中心としたチームです。

地域からの参加は今回で5回目になり、清水窪小学校のサッカーチームは毎回出場しています。

参加した皆さんは、12月にしてはとても暖かく天気の良い一日を、東工大の学生さんたちと一緒に走って楽しいひと時を過ごしました。



スタート前の集合写真

いよいよスタート！



皆さん楽しそうに走っていました



堂々のゴール！



襷をつなぎます



ふるさと千束  
バックナンバー  
大田区ホームページで公開中です。

[https://www.city.ota.tokyo.jp/chofu/ts\\_senzoku/jouhoushi/index.html](https://www.city.ota.tokyo.jp/chofu/ts_senzoku/jouhoushi/index.html)

## 編集後記

昔では考えられないほど私たちの日常が変わりました。良いことも沢山ありますが、残念ながら近所の皆さんとおつきあいが少なくなり不安を感じるものが増えてきました。

年明けに起こりました能登半島地震での被災地の様子がテレビで放映されていますが、映像を見ていて日ごろの近所付き合いがいかに大切かが良くわかりました。困った時には皆さんで助け合い、解決することが重要です。

K・T 記

千束地区管内の数字		
人 口	男	11,629人
	女	13,122人
	計	24,751人
世帯	13,980世帯	

令和6年4月1日現在